

こんな時どうする？

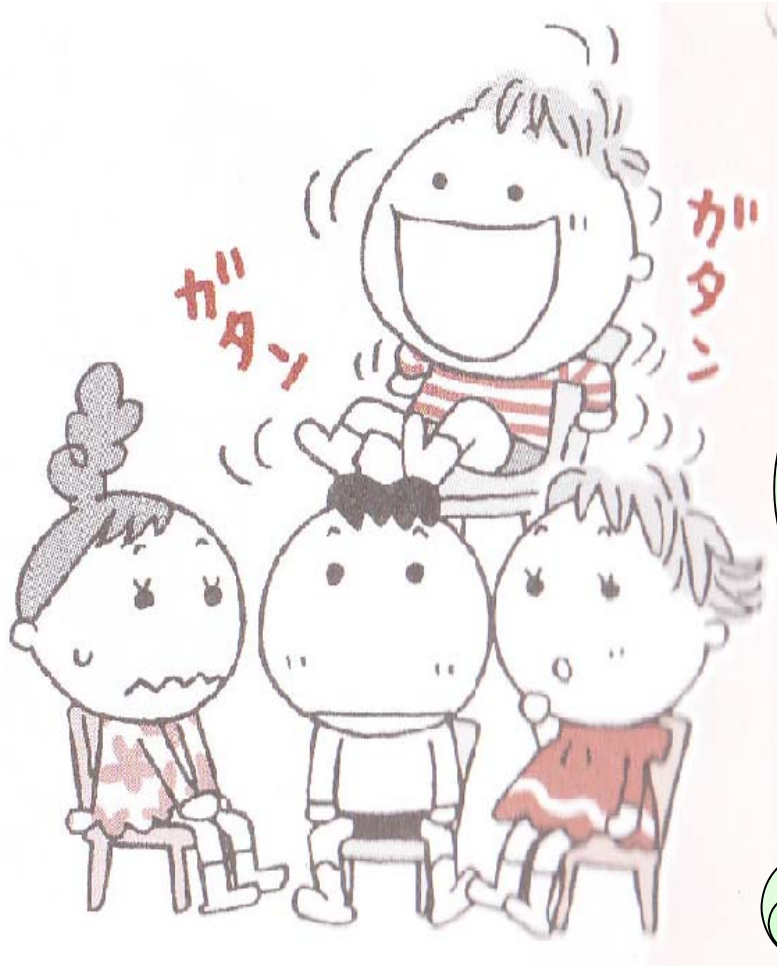
子どもへの
対応方法を考えよう！

担当：浦 由希子



D雄:5歳(男児)

先生の話をしっとして聞くことができない



クラスの集会中、
保育者が話をしている
と、体を動かしたり、
離席したり、友達に話しかけたり
する。何回注意しても、
同じことを繰り返す。

考えられた理由

- ①注意の集中時間が短いようだ(3分程度)。
- ②周りの刺激にすぐ気がそらされてしまうようだ。
- ③注意されたことをすぐに忘れてしまうようだ。

⇒どうしたらD雄は集中して話を聞くことができるか？

この園での対応方法

- ①言葉だけでは集中できない→絵や写真など視覚に訴えるものも利用して説明した。
- ②「そっと肩を叩かれたら、注意のサインだから話を聞こうね」サインを決めておいた。
- ③静かにすることを知らせる
ペープサイトを作った

⇒少しずつ話に耳を傾けられるようになった

